



広 報

秋 田

平成 4 年 (1992 年)

2 月 1 日

No. 677

(毎月 1 日・15 日発行)

発行/秋田県五城目町

ぞじょうめ

1月24日、恋地スキー場で行われたわんぱく交流会にて



主 な 内 容

- 森山地区公民館完成…………… 2・3
- 町政座談会…………… 4
- ふれあい広場…………… 6
- 人物山脈…………… 9

みんな なかよく
すべりんりん!!

住民の長年の願い

森山地区公民館が完成

森山地区のみなさんの長年の願いであった「森山地区公民館」が小池字森山下（岡本一区）に完成し、一月二十八日に竣工工事が、一月三十日に竣工式が行われました。

これまで同地区では、昭和三十六年に陽光寺境内の一角に建築された公民館を利用してきましたが、地区公民館として面積が狭く、また、老朽化が著しいことから、住民より長

年にわたり改築の要望があったものです。

新しい公民館は木造平屋建てで延床面積は四百三十一・四六平方メートル、建設費総額は一億六千八百三十三万三千元。木をふんだんに使った、温かみのある建物で、会議室、集会室和室、食文化研修室のほか、ロビーを利用したオープンスペースの図書室も設けられています。

一月三十日、午前十一時から行われた竣工式には、佐藤町長、館岡教育長、町議会議員、県議会議員、地元町内会長、各種団体長や関係者など約百人が出席して完成を祝いました。

初めに、佐藤町長や森山地区公民施設整備促進委員会の千田源吉会長らがテープカットを行いました。続いて竣工式が行われ、館岡教育長が工事の経過を報告。その後、佐藤町長が「町のシンボル・森山のふところにいだかれたこの地は、地域住民の研修、交流の場として絶好の場所であり、地域の教育、文化の殿堂として貴重な役割を果たしてゆくものと確信します」と式辞を述べました。

また、工事関係者や用地提供者のみなさんに町長から感謝状が贈られたほか、斉藤町議会副議長、伊藤県議会議員が祝辞を述べられました。その後、祝賀会も行われ、みなさんは盃を交わしながら、公民館の完成を祝い合っていました。

なお、次の方々に感謝状が贈られました。（敬称略）

▽工事関係者

・（株）蔵王建築設計事務所
代表取締役 深瀬啓智
総合開発測量（株）

代表取締役 金野清

協同組合秋田技能社

理事長 中村成人

（株）セコー

代表取締役 加藤政光

・（有）高千建設

代表 小玉誠一

▽敷地借用提供者（旧地区公民館の土地をこれまで無償で提供してくださった方）

陽光寺 早坂浩

▽用地提供者

畠山鉄雄、小玉勝治、佐々木角十郎、宮田信蔵、小玉京蔵、工藤東一郎、北島政雄、佐々木与雄吉



完成した森山地区公民館



佐藤町長・千田促進委員会会長らがテープカット



式辞を述べる佐藤町長

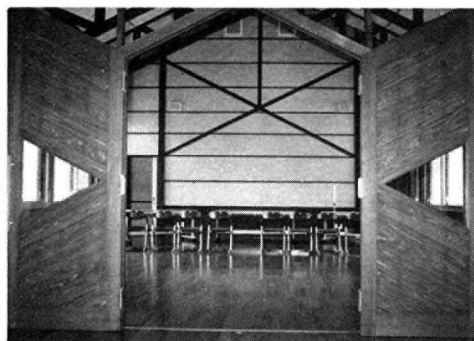


一月二十八日に行われた竣工工事

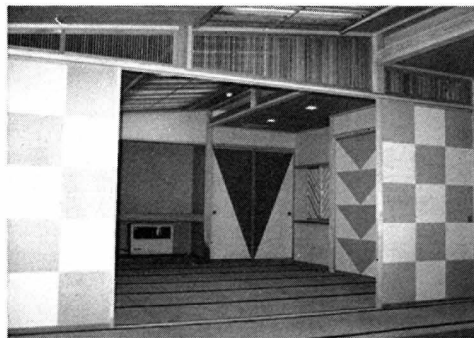


竣工式に引き続き行われた祝賀会

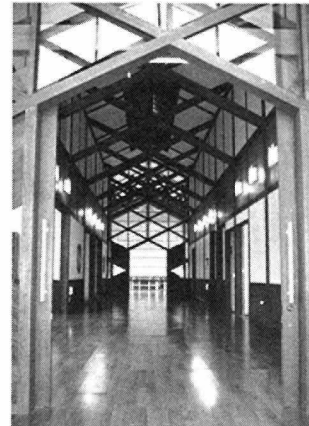
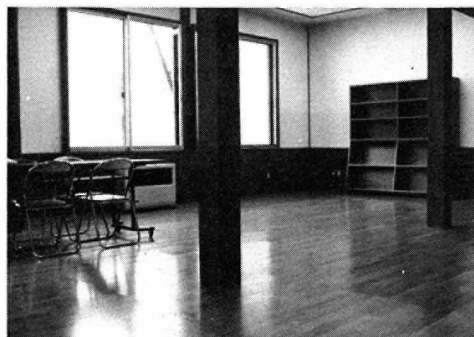
集会室



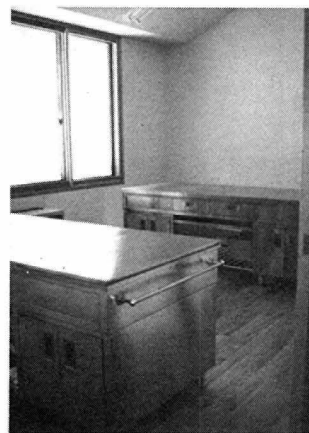
和室



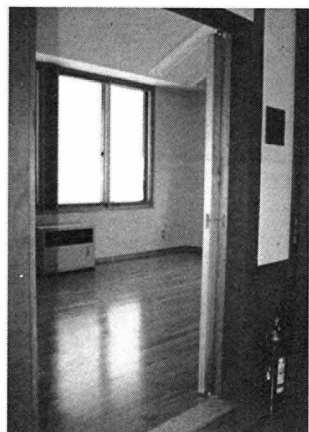
図書室・ロビー



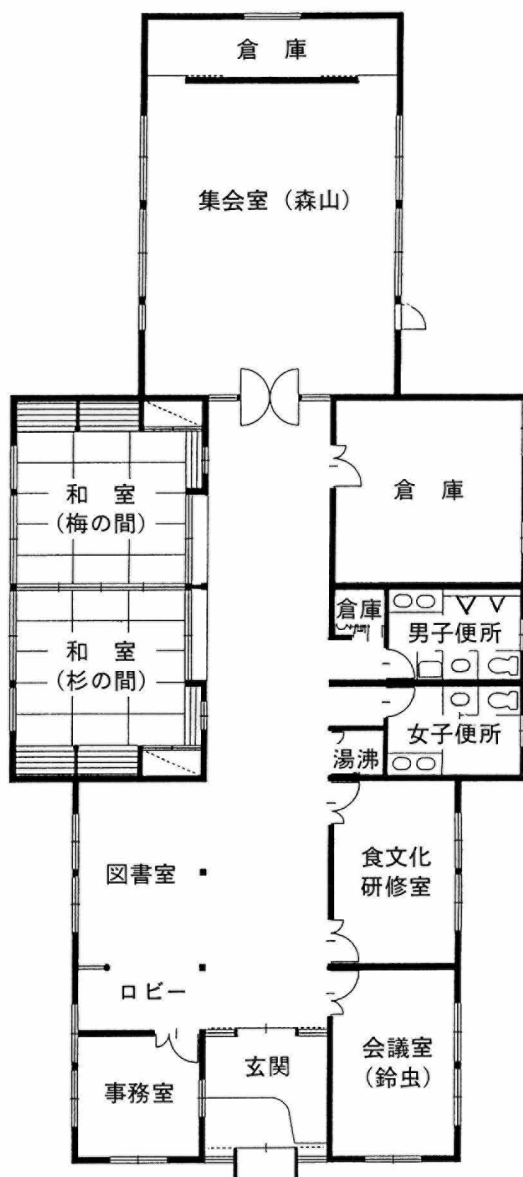
廊下



食文化研修室



会議室 (鈴虫)



施設の概要

- ・名称 五城目町森山地区公民館
- ・所在地 五城目町小池字森山下147
- ・事業名 公立社会教育施設整備事業
- ・着工 平成3年7月24日
- ・完成 平成3年12月20日
- ・事業主体 五城目町
- ・敷地面積 4,602㎡
- ・建物延床面積 431.46㎡
- ・事業費総額 106,833,000円

町長の主な予定 (2月)

- ・2月1日/平成4年度当初予算町長・助役査定(役場)
- ・長寿祝(岡本2区・渡辺ミユキ様)/大川地区合同厄払還暦祝(大川集会所)
- ・2月2日/町功労者安田鶴治様誕生祝(黒土)/第15回五城目町子ども雪まつり(恋地国設スキー場)
- ・2月3日/平成4年度当初予算町長・助役査定(役場)
- ・2月4日/五城目保育園創立20周年記念式典(五城目保育園)/帝釈寺町内会町政座談会(帝釈寺公民館)
- ・2月5日/五城目高校創立50周年記念事業実行委員会(グリーンロイヤル丸富)
- ・日本海沿岸東北自動車道昭和・琴丘間建設促進期成同盟会陳情(秋田市)/同陳情(6日、仙台市)/同陳情(7日、東京都)
- ・2月9日/第23回五城目町PTA研究集会(町民センター)
- ・2月12日/平成3年度最終補正予算町長・助役査定(役場)/13日まで/長寿祝(富田・椎名スエ様)
- ・2月13日/長寿祝(上山内・畠山徳應様)/五城目町職員研修会(役場)
- ・2月14日/庁議(役場)
- ・2月15日/町功労者工藤松太郎様誕生祝(浅見内)
- ・2月16日/青年議会(役場)
- ・2月17日/長寿祝(黒土・石井イワ様)
- ・2月19日/五城目町農業班長会議(役場)
- ・2月20日/秋田県町村会定期総会(秋田市・自治会館)
- ・日本消防協会表彰旗授賞祝賀会(町民センター)
- ・2月21日/庁議(役場)
- ・2月22日/町功労者武田新市様誕生祝(中高崎)
- ・2月25日/長寿祝(蓬内台・佐々木シワ様)/農業近代化資金審査運営委員会(役場)/坊井地町内会町政座談会(坊井地公民館)
- ・2月26日/町功労者小玉太美様誕生祝(千日)/五城目町外三ヶ町村伝染病隔離病舎組合議会(町民センター)
- ・2月27日/町功労者故宮田清三郎様一周忌(新畑町)/県市町村職員共済組合会議(秋田市・自治会館)
- ・2月28日/部課長会議(役場)/秋田周辺広域市町村圏協議会総会(パークホテル)

町づくりに一躍を担う 町政座談会

十一月と十二月に行われた五町内会を紹介します。引き続き大型店についての感心が高く、積極的な意見が目立ちました。

◆水沢町内会（11月8日実施）
会長 黒沢功

〔要望〕

町道馬道線の改良を早期に着工願います。

〔町の回答〕

平成4年度から6年度までの工事として計画していますので土地関係者のご協力をお願いします。

◆館越町内会（11月15日実施）
会長 本間良雄

〔要望〕

カーブミラーの設置と街灯の取替をお願いします。

〔町の回答〕

現地を確認したところ必要と感じました。すぐ対処したい。

〔意見〕

町外のお客を案内する時、メインとなる場所がない。最近の大型店は娯楽や文化面でも充実しています。大型店誘致をきっかけに活性化に努めてもらいたい。



蓬内台町内会



水沢町内会

〔町の回答〕

駅前を町活性化の重要な位置と考え、来年度から開発に着手したい。

◆蓬内台町内会（11月22日実施）
会長 伊藤東

〔要望〕

水（飲料水）不足について、昭和62年のボーリング調査では、水量220t/日ありま

〔町の回答〕

昭和62年のボーリング調査では、水量220t/日ありま



浅見内町内会



館越町内会

した。広域的には足りないが、蓬内台町内は充分満足できる水量です。簡水事業の場合、全戸加入が条件となりますので町内の総意が得られれば話し合いを進めたい。

◆浅見内町内会（12月3日実施）
会長 工藤兼一

〔要望〕

集落排水事業について

〔町の回答〕

集落排水事業について



石崎町内会

都市計画区域では広域下水道事業、それ以外では集落排水事業によりし尿、生活排水の処理をすることになります。現在計画段階で、各集落を地区割りし、7処理区を考えています。水を多く使うので水の確保についても検討しています。平成6年度から事業実施となりますが、検討課題も多々あります。

〔意見〕

大型店誘致の賛成陳情をしたいので誘致に努力して欲しい。

◆石崎町内会（12月6日実施）
会長 加藤隆一

〔要望〕

西野第一農道について取り次ぎ道路の整備とその交差点に街灯の設置を。

〔町の回答〕

西野第一農道の完成（平成5年度）に合わせて整備できるように努力したい。また街灯の設置についても考えています。

〔意見〕

大型店誘致の賛成陳情を決議します。町も誘致に向け努力して欲しい。

☆☆☆

町政座談会は平成2年5月からスタートし、平成3年12月で55町内会に達しました。実施された町内会の皆さんご協力ありがとうございました。

平成4年度も希望の町内があれば、引き続き開催して行きたいと考えています。

測量士募集

(有)秋田共同技研

代表取締役 小玉清勝
役員 小玉幸夫



連絡先

電話 52-3021

住所 東磯ノ目町
採用担当 池内

美しい郷土づくり運動作品コンクール

大川小の 木村沙恵子さん 入賞 八柳清花さん

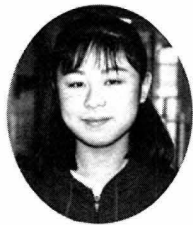
「みんなの愛で一人でもできる美しい郷土づくり」をテーマに、県の主催で行われた平成三年度「美しい郷土づくり運動」作品コンクールにおいて、作文の部で大川小学校六年の木村沙恵子さんが優秀賞に、同じく八柳清花さんが佳作に選ばれました。また、ポスターの部においても、木村さんの作品が佳作に選ばれました。

今回のコンクールには、県内の小中学校から、作文、標語、ポスターの三部門に合せて六九一点の応募があり、各部門ごとに優秀三点、佳作十点が選ばれました。二人とも「まさか賞に入るとは思ってもいませんでした。とてもうれしいです」と喜びを語ってくれました。

〈優秀〉

町をきれいに

大川小六年
木村沙恵子



学校の行き帰りに、道の片すみにおかしな空きぶくろや、食べかけのおかし、空きかんなどが落ちていたり、川などには、木くずや、油がういていたりするのをよくみかけます。私も、だれも見えていないと、おかしな空きぶくろを捨てたりしたことあります。町をきれいにすることは、一人ひとりがゴミをどこへでも捨てないことから始めなければならぬと思います。私は、近くにゴミ箱がないときは、空きぶくろや、使ったテ

ィッシュなどがあると、ポケットに入れて持ち帰るようにしています。それに、学校の行事などで、外に出かけるときは、必ずゴミ入れ用のビニールぶくろを持っています。そして、帰るときは、みんなでも少しでも多くゴミを拾うようにしています。ときどき、学校でも、大きなゴミぶくろを用意し、このゴミぶくろいっぱい学校の周りに落ちていたゴミをたくさん拾おうという行事も行ったりしています。ふだん気付かなくても、しんげんに拾うと、けっこうゴミが落ちていて、ふくろがいっぱいになります。子供会でも、お盆の前に、私たちがよく遊ぶ神社と地区の道路のゴミを手分けして拾いました。おどろいたのは、空きかんや、おかしなふくろが、たくさん落ちていたことです。それもと子供たちが食べるおかしなふくろです。とてもはずかしい気持ちになりました。私たちが平気な顔をし、「ゴミなんてどうでも

もいいや。わざわざ捨てに行くのもめんどくさいし、ちょっとくらいなら」と思っている人が、たくさんいることになりました。そんな人がだんだん増えて、ますます悪くなっていくと、大変なことになります。ゴミをどこへでも捨てないことが大事だと思います。もし、ゴミが落ちてくれば、拾う人がたくさん出てくれば、町もきれいになり、かん境もぐっとよくなり、心もすっきりすると思います。この他、町がよくなる原因はまだあります。車の出すガスなどで、空気がよれてきています。家庭から出るゴミ、台所から流れる油などのよれた水で川や海がよれ、魚がすめなくなってきたいます。町をよごしてしまうのは、動物でも魚でもない、ここに住んでいる私たちです。私たちが知らない間に、よごしてしまっているの、そのため、動物や魚が反対にひ害にあっていると言ってもいいでしょう。テレビのせん伝などでも、川や海をよごさないようにしよう、と、古くなったストッキングを使って、台所の生ゴミのためのところにかぶせ、小さなゴミも流れないようにしようと呼びかけています。また、油をコップ一杯流すと、魚が住める川にするには、風呂三〇杯分の水が必要だそうなんです。ですから、牛乳パックに新聞紙を入れて、その中に油をしみておいて、ゴミといっしょに燃やしてしまうことも呼びかけています。そういうテレビなどを参考に、いろいろな工夫して、気を付ければ、少しでもきれいになるのではないかと思います。家では、油をかためる粉を使

って、油をかためてからゴミといっしょに燃やしています。また、家で燃やせるゴミは、燃やして、なるべく、町で集めるときのゴミを少なくするようにしています。家の周りの道路も、はいてきれいにするようにしています。一人ひとりの住みよいきれいな町を作る心がけが大切なんです。

町の中が、ゴミのひとかけらも落ちてなく川の水も飲めるくらいにすんできれいで、空気も山の中みたいにおいしいというそんな町になったら、もうだれもが喜び、一生この町に住みつくと、思います。私はこんな美しい町をゆめみしています。美しい町にするためにはこの町に住んでいる人しだいなんです。今から少しづつ、この町をなおしていけば、将来、すばらしい町になると思います。

〈佳作〉 美しい郷土は あなたの心から

大川小六年
八柳清花



毎日くらししている私たちの郷土秋田は、緑と湖がとくに美しい所です。しかし、近ごろ心な

車窓から、たばこを放り投げたのです。どうしてこんなことができるのか不思議です。これでは美しい郷土も泣き顔になってしまいます。

去年、私たちの学校では、毎日通う通学路のゴミ拾いをして歩きました。小さなゴミ、大きなゴミと本心にびっくりするほどたくさん落ちていました。ふだん何気なく歩いていて、気付かなかっただけに、おどろいてしまいました。拾った後のきれいになった道路を見て、気持ちまですっきりしました。決して一人でやっては楽しくないはずのゴミ拾いもみんなといっしょにやると、一人一人力を合わせ

てやれるので、もっと気持ちよくなりました。しかし残念なこと、一日たつと私たちがきれいにした道路にもうゴミが落ちていました。せっかくながら拾ったのに、がっかりしてしまいました。自分で出したゴミは、家に持ち帰るのが当然だと思っています。そうすれば、ゴミの落ちていないきれいな笑顔の町になってくれるはずなんです。自分のくらししている郷土は、ゴミが少なく、いつまでも美しく、きれいな事をほこりにしたいと思っています。そのためには、一人一人が気を付けなければいけません。やっぱり私は人の心

ます。いつか本で読んだことがありますが、燃やすだけでなく、土の中にうめる方法もあります。おもに生ゴミのようですが、土にかえして、土を肥やすい考えだと思っています。それぞれ工夫のし方はちがうけれど、身近なことから、また小さなことから始めていくことが大切だと思います。

また、このごろは、川や湖まできたなくなっています。町の人の心まで疑われます。私の町、五城目町には、馬場目川という大きな川があり、八郎湖に注いでいます。やはり、だんだんきたなくなってきたような気がします。川にゴミを投げたり、生活はいい水などによってよれてきたのでしよう。生活はいい水では、合成洗剤の使用が大きな原因になっていると思います。私の家では、水質おせんがさけられるようになったところから合成洗剤はやめて、粉石けんや天然ヤシ油などからできている石けんを使っています。でも、私の家だけが使っても、他の家がちがうと、効果が上がりません。みんなに知ってもらうための勉強会があってもいいと思います。ゴミ、ゴミ、ゴミ、とゴミだらけの今、何とかする方法はないのでしようか。どこに行ってもゴミからはにげられないの、かなと残念な気がします。外に出た時、自分のゴミを自分で持ち帰る心、また、落ちていたゴミを拾う心、やはり一人一人の心がけが一番大切だと思います。私が生まれた美しい郷土を、みんなの力で守り、ほこりにしていきたいと思っています。美しい町には、美しい心の持ち主が住んでいることではい

ふれあい広場

おらほの
自慢っこ

台・御蔵下町内会

小玉 恵一



毎年秋に共同で行われる“坪刈り”調査

国道285号線沿い、五秋林道の始点でもある我が台・御蔵下町内は、戸数二十一戸の小集落ですが、住人は皆心温まる人達ばかりです。

町内には、盆踊り、運動会、ゲートボール、そして遊園地として多様に使用されている広場があります。この広場を昔からみんなが「森っこ」と言って、回りには、桜、つつじ、コスモスと春から秋まで花に囲まれ、みんなのふれ合いの場でもあります。子供の頃、この広場で日が暮れるまで遊んだ仲間達が「森っこ会」を結成し、親睦を深めています。

農業に対する情熱は、昔も今も変わっていないが兼業農家100%に変わり、基盤整備が進み、昭和59年にはパイプラインが作られました。この事業は、村にとって画期的で、水、労力の不足が解消され、多収にも結びつき、その後、集団転作、農業機械の共同化、そして今、有機農業に取り組み始めました。これらは住民の「協力」「助け合い」で町内の良さでもあり、今後

も忘れてはいけないと思います。285号線沿いに、三色のコスモスが植えられ、満開に咲いた時、喜びを実感します。これは、伊藤会長はじめ、全員の共同作業のたまものです。このように町内では、「和」と「連帯」を大切に、町づくりに頑張っております。

健康コーナー

肥満について

世は飽食・グルメ時代。日本人はもともと、肥満の少ない民族でしたが、食生活の洋風化や現代人の運動不足などで、今や肥満先進国の仲間入りを余儀なくされております。また、肥満の若年化もますます進んでいる現状です。

「ちょっと太ったかな？」「おなかの肉がたるんだかな？」等。そんなレベルのうちには愛嬌もありますが、肥満の恐ろしさは、それが「成人病の温床」といわれるように、さまざまな障害、病気を招いてしまうところにあります。

肥満度判定基準 (BMIによる)

判定区分	やせ過ぎ	やせ気味	普通	ふとり気味	ふとり過ぎ
肥満度	-20%以下	-19%~-10%	-9%~+9%	+10%~+19%	+20%以上

肥満になると、普通の人より約5倍の高率で糖尿病が発症しやすいといえます。高血圧は約3.5倍、胆石症は約3倍、心疾患は約2倍といった具合です。

肥満の原因の95%は過食によって起こるとされています。肥満から、病気になるために、次の7つのことに気をつけましょう。

- ①朝・昼・夕食を毎日規則正しくとりましょう。
- ②間食を控えましょう。(特に就寝前)
- ③早食いを避けてゆっくりとよくかんで食べましょう。
- ④アルコール飲料や嗜好品を控えましょう。
- ⑤こまめに体を動かす習慣をつけましょう。
- ⑥盛りつけは、一人ずつにしましょう。
- ⑦週に一度は体重チェックをしましょう。

― 役場保健室 ―

ふるさと秋田の「味と心」をお届けいたします!!

本格炭火焼き

きりたんぽ鍋セット

3人前より、全国地方発送致しております。

御注文いただいたからお届けするまで2~3日かかりますので、御予約はお早目をお願いしております。なお、当店特製のなすの百漬けもきりたんぽセットに入れております。

手づくりの味
自然の味
ふるさとの味

さか
りち
坂市

秋田県五城目町字上町142 ☎ (0188) 52-2046 (FAX 共通)

講演やレクダンス楽しむ

— ふれあい健康講座 —



「ふれあい健康講座」
ふれあいセンターで行われた

地域住民の交歓交流と体力の保持増進を図ることを目的に、一月十五日、馬場目地区公民館と馬場目婦人学級の共催による「ふれあい健康講座」が、ふれあいセンターで開かれました。齊藤館長のあいさつに続いて、馬場目小学校の角崎校長が「清流、馬場目をおもふこと」と題して講話を行い、馬場目の環境のすばらしさ、人々の心の温かさについて熱っぽく話していました。

この後、ホールではストレッチングやレクリエーションダンス、ゲームが行われ、参加者は心地よい汗を流していました。

佐藤町長を講師に招き懇談会

— 新春大川地域づくり懇談会 —



町づくり、地域の活性化について講演が行われました。

新春大川地域づくり懇談会が、一月九日午後一時から、農村環境改善センターを会場に、地区のみなさん五十五人が出席して開催されました。

この懇談会は、毎年新春に大川地区公民館（館長・佐藤良治さん）が主催し開催しているものです。

開会式では佐藤館長をはじめ、来賓の中央公民館長や地元選出の町議会議員のあいさつが行われました。

引き続き、佐藤町長が「五城目町づくりと大川地区の活性化について」と題し、町全体の構想や大川地域の今後について、約一時間にわたり講演を行いました。

杉沢小・中へ40万円寄贈

— 八郎潟町の伊藤鉄太郎さん —



生徒の代表に手渡す伊藤さん

一月十八日、八郎潟町在住の伊藤鉄太郎さん（七十二歳）が図書購入に役立ててくださると、杉沢小・中学校に四十万円を寄贈してくださいました。

伊藤さんは六十年前に同校を卒業。当時は十分に本など読むことができず、今思いをいたしました。今の子どもたちに一生懸命勉強してほしいと母校へ寄贈したもので今回が二回目。前回と合わせ百万円になりました。

学校ではこの寄贈にとっても感謝しており、「新校舎の図書室にふさわしい、心の豊かになる本を購入したい」と語っていました。

紙芝居や人形劇に歓声

— 中央家庭教育学級学習会 —



人形劇を楽しむみなさん

中央家庭教育学級の第七回学習会が、一月十八日午後六時から、町民センターで開かれ、紙芝居や人形劇を楽しみました。

この学級では小学校一年生の子どもを持つ母親と祖母を対象にした学習会を行っており、夏には野鳥の森で野外教室などを開き学習しています。

今回の学習会には、会員や子どもたち六十人が参加。井川町から訪れたボランティアグループ・こはぜの会のみなさんが演じる、紙芝居「夏みかんのおへそ」や人形劇「まんまるパン」に、子どもたちは大きな歓声をあげていました。

酒専門店 **タカツ**

御贈答品に
寛文五年堂
いなりお手繰うどん
を御利用下さい。

五城目町中央通り ㊞52-2262
フリーダイヤル 0120(15)2262

ナンパオ NAN PAO 日本新発売

疲労倦怠感を伴う腰痛・肩こりに

中国処方生薬三十一種配合

ナンパオは中国に古くから伝わる処方に基づいて、タナベの技術により製品化した、飲みやすいカプセル剤です。三十一種の生薬が、きめ細かな効果をもたらし、中年期以降における疲労倦怠感を伴う腰痛・肩こりに、すぐれた効果を発揮します。

五城目 中央薬局

下町朝市通り ㊞52-3217

(サンプル差し上げます)

お知らせコーナー



学校はどのように対応すればいいのかを中心テーマに意見交換が行われます。

▽日時

2月9日(日) 午前10時～

▽会場

町民センター

▽主な内容

・基調講演 「豊かさへの旅」
前県生涯学習センター所長 大友康二氏

・事例発表
・小中学生による意見発表
・分科会

・第1 子育てについて
・第2、第3 学校週五日制への対応について

※一般の方々もお気軽に参加してください。

投票日は3月29日

町議会議員選挙

平成四年三月三十日任期満了による五城目町議会議員一般選挙は、次の日程で行われます。

▽選挙期日 3月29日(日)

▽選挙告示日 3月24日(火)

▽選挙人名簿登録(選挙時登録) 基準日

3月23日(月) ※ただし年齢については選挙期日

▽選挙人名簿登録日

3月23日(月)

▽選挙人名簿登録に係る縦覧期間

3月24日(火)・25日(水)

「土曜学校休み」を検討

町PTA研究集会

児童・生徒の健全育成のため、生涯学習の観点から新しい教育の姿をとめることをねらいとする第二十三回五城目町PTA研究集会が開催されます。

今回の研究集会では、土曜日を休みとする学校週五日制が今年九月から月一回試行されることに伴い、地域、家庭、

業者登録申請は2月末までに

町が発注する物品の製造請負、買入、修繕、改造、および売払の業者登録を希望する方は、次の事項に留意して申請書を役場にご提出ください。

業者登録申請書と営業経歴書の用紙は、役場庶務課にあります。

▽提出期限 2月1日～29日

▽提出書類

①業者登録申請書
②登記簿謄本または戸籍謄本

③印鑑証明書
④納税証明書

⑤営業経歴書

▽資格者の決定規準

①信用確実な業者であり、営業内容が確実かつ優秀な業者であること

②現に税を滞納していない業者で、過去3年間各納期内に完納されていること

▽資格の有効期間

4月1日から2年間

▽提出・問い合わせ先

役場庶務課 52-5312

町税納め忘れはありませんか

町税(町民税、固定資産税、国民健康保険税、軽自動車税)の納期は、国民健康保険税第四期の一月三十一日ですべて終了しました。

町税の納め忘れはありませんか。税金を納期限までに納めないときは、延滞金や加算金などがかる場合もあります。

すので、今一度お確かめください。

税金についてのご相談は、52-5144 役場税務課へお問い合わせください。

原爆被爆者2世の健康診断実施について

原爆被爆者二世の健康診断が二月一日～十五日まで、大館市立総合病院、中通リハビリテーション病院、平鹿総合病院で行われます。受診される方は、病院に診察や受付時間を確認してください。

公 告

五城目保育園の役員の選任があったので定款第二十四条により公告します。

・理事長 笹尾知

・理事 加藤正松、栗山順吉、大石安正、渡部逸子、鍋谷信子、伊藤禮治

・監事 今村方介、松浦修作

平成四年一月十一日

社会福祉法人五城目保育園

理事長 笹尾知



森山 莊に
寄せられた善意
(敬称略)

・12月21日

大根 7kg ほか

・12月24日 大川3区 小熊幸三

布袋 31枚

・12月26日 米沢町 今村恒夫

・12月26日 電動マッサージチェアー

1台 上山内 小林ヨシ

・12月26日

大根 200本

・12月26日 五城目町役場試験圃

うどん 45袋

・12月31日 上樋口上 猿田源三郎

そば 30袋

・12月31日 大川一区 伊藤金千加

1月1日

もち 10kg

・1月4日

みかん 1袋

・1月4日 代表 猿田正男

缶詰 2万円相当

・1月4日 五城目米穀販売店

もち 40kg

・1月7日

もち米 1斗

・1月7日 今町 石井宗典

・1月7日 西野 佐藤勝彦

・1月19日

5万円 御蔵町 渡辺憲彦

・12月20日 (亡父松之助様の香典返しとして)

・12月20日 5万円 下樋口 嶋崎米吉

・12月25日 (亡父清治様の香典返しとして)

・12月25日 3万円 大川四区 浅野日登志

・12月25日 (亡父徳一郎様の香典返しとして)



善意の
寄付者
(敬称略)

「住宅金融公庫」申込受付中!

第4回申込受付期間

1月27日(月)～3月13日(金)

まごころかよう

五城目信用金庫 本店

☎ 0188-52-2115 (代)





小野源蔵

小野 一二

源蔵は明治三二年（八八）八月十日富津内村中津又字落合の畠山豊助の二男として生まれた。五城目小学校の代用教員をした後、秋田師範学校本科に入学、四三年（九〇）首席で卒業する。

秋田市中通小学校訓導をしていた四五年に、小野左司馬の智養子となつて節世と結婚したが、義父とうまくいかず一子をもうけてから家を出ることになった。それを機に、彼は上京して東京高等師範学校（現筑波大）体操専修科に入学する。以前から彼は上級学校に進学したい希望をもっていたが、逆境の中でそれを実現したのである。

努力家の源蔵は人一倍勉強につとめ、専攻の体操のほか、修身・教育の都合三教科の免許状を受けて大正五年（二六）に卒業。山形県の中学校に就職して妻子をよびよせた。

九年（二九）東京大学付属図書館司書に請われて、一家は上京する。昭和十五年日本赤十字社博物館学芸員、十七年玉川学園長事務取扱と変わったが、東京での生活は二三年（二五）五月の帰秋まで二八年間におよんだ。

この間彼は教育評論家として頭角を表わした。図書館・体育館・音楽堂が学校教育・社会教育での三殿堂であるという新教育の理論は、彼の小中学校教員、司書、学芸員という実践と経歴のたしかな裏づけがあった。彼の著作は教育関係者の共感をよんだのであった。「全人教育」を唱えた玉川学園の創設者小原園芳が、彼を招いたのも、彼への傾倒の結果である。

源蔵が東京で活躍した頃は、県出身者が政界界に進出した時代でもあった。彼は在京秋田県人会の幹事としてまとめ役をつとめたばかりでなく、よき世話役、相談役となった。また、在京の秋田師範同窓会（旭水会）員を中心に教育関係の県人を集めて「秋田教育倶楽部」を結成した。

彼の指導をうけ、助けられた県人は枚挙にいとまがないほどといわれる。自宅は彼のもとを訪ねる県関係の人びとで、いつもにぎやかだったというが、陰で支える節世夫人の苦勞は並大抵ではなかった。二三年請われて秋田に帰り、秋田女子実業学校（敬愛学園・現国学院高校）の校長となつたが二五年発病、三二年（二九）三月二十日鬼籍の人となった。戦後教育は女子教育に力を注ぐべきで、女子大学を設けて一貫教育をするというのが、彼の計画だった。病氣は遠大な夢を果させなかったのである。

二十頃から彼は「花城」を号としていた。「花のように美しい社会を築こう」という意味だという。大正デモクラシーの匂いのする理想家の人柄を物語っている雅号である。

（次回 渡辺銀雨）



- 国立ガンセンター
- ・ヒロシマ「生命の木」 大江健三郎著
 - ・火の鳥伝記文庫「手塚治虫」 中尾明著
 - ・随筆「自然と人生」 金田一春彦著
 - ・ムーミンの冒険日記1〜5 トーベ&ラッセ・ヤンソン著
 - ・改訂版「秋田の歴史」 新野直吉著
 - ・秋田名字のすべて 丸山浩一著
 - ・続・雑魚のつぶやき 渡邊一著
 - ・世界の中の日本の暮らし 坂東眞理子編著
 - ・21世紀への出撃 落合信彦著
 - ・東京困惑日記 原田宗典著
 - ・自分史入門 中里富美雄著
 - ・ゴミから地球をかんがえる 石沢清史著

- ・血族（上・下） シンドニー・ショルダン著
- ・新宿医科大学 永井明著
- ・わがまち秋田 斎藤實則著
- ・渡辺萬次郎スケッチ 近世の秋田 国安寛外
- ・近代の秋田 新野直吉外
- ・五能線沿線と白神山地の植物 工藤茂美著
- ・頭がよくなる1日24時間の「大脳生理学」 朝長正徳著
- ・地球を守る1001の方法 バナデット・ヴァレリー著
- ・がん治療最前線

暮らしと電気安全

家庭でも 省エネルギーを

二月三日は「節分」。昔の我が国では、節分の夜に居所を変えて邪気を避ける方違の行事が行われていたそうです。これが十五世紀の室町時代に、明の豆打ち儀式にならって、



過度な暖房はやめよう

節分が終われば、翌四日から「立春」、寒明けとも呼ばれています。春とは名のみ、暖房を止めるにはまだ程遠いのですが、どうか省エネルギーを心掛けましょう。

（財）東北電気保安協会

少年の日標語 いま一度わが子へくばろう愛の目を

カラープリント **30分** 仕上げ

イトウカメラ

伊藤写真館

新畑町（ガーデン松竹向い） ☎52-3667

ひなまつり 誕生日

デコレーションケーキ 予約承ります

6号(18cm) 2,800円 7号(21cm) 3,500円

お菓子の **しばた**

五城目町古川町 ☎52-3238

最新システムグローワックス

愛車はいつも綺麗がいい!

洗車会員募集 ワックス掛の他、当店では車内清掃も行っています

温水使用 で真冬でもOK

きれいだの 面倒くさがり屋さん

湖東商事

五城目町大川国道7号線添い ☎75-3550・4317

2月 町民カレンダー

1日 20日

おたんじょう
おめでとーございます

(敬称略)



伊藤 はづき ちゃん
3年12月20日生

〈おかあさんの一言〉
健康で素直に育ってほしい

伊藤 はづき 二女 大川三区 12月20日	廣嶋 魁 長男 矢場崎 12月20日	椎名 裕真 二男 富田 12月29日
-----------------------------	--------------------------	--------------------------

- 1 29・役場庁舎ギャラリー
「町広報写真展」(役場
庁舎ギャラリー8時30分
〜17時)※平成3年の町
広報に掲載された写真を
展示します。
- 2 第15回子どもの雪まつり
(恋地スキー場10時〜)
- 3 豆まき会(五城目幼稚園
10時〜/大川保育園10時
〜/富津内保育園10時
〜/杉沢保育園10時〜/内
川保育園10時30分〜/馬
場目保育園10時30分〜)
- 3 町内対抗綱引き大会
開始(広域体育館19時〜)
- 4 内川保育園入園児身体検
査(同園13時〜)※新入園
児、在園児の内科検診。
- 5 五城目保育園創立20周年
記念式典(同園14時〜)
- 5 帝釈寺町内会町政座談会
(帝釈寺公民館18時〜)
- 5 母子健康手帳の交付と妊
婦健康相談の日(役場保
健室10時〜15時)※妊娠
届(用紙は役場にありま
す)と印鑑を持っておい
で下さい。(次回は19日)
- 6 山びこ交流会(恋地スキ
ー場10時〜)
- 6 初任者研修に伴う他校授
業参観(杉沢小・中学校
9時〜)
- 7 五城目幼稚園新入児身体
検査(同園13時30分〜)
- 7 乳幼児健康相談(役場保
健室10時〜15時)※対象
は平成3年1月と7月生
まれです。
- 8 中央家庭教育学級(ふれ
あいセンター10時〜)
- 8 全町花だんづくり技術研
修会(町民センター13時)
- 8 土曜開庁
- 9 内川地区地域づくり講演
会(生きがいセンター18
時30分〜)
- 9 富津内地区室内体育大会
(富津内地区コミュニテ
ィセンター9時〜)
- 11 全町PTA研究集会(町
民センター10時〜)
- 11 建国記念の日
- 13 五城目町職員研修(役場
正庁13時〜)
- 14 五城目地区公民館主催「新
春講演会」(グリーンロ
イヤル丸富18時30分〜)
- 14 「青壮年スポーツ教室」
開始(広域体育館18時30
分〜)※3月5日まで計
6回開催。
- 18 馬場目保育園「馬小6年
生との交流会」(馬小グラ
ウンド10時30分〜)
- 18 馬場目婦人学級(ふれあ
いセンター13時〜)
- 19 大川保育園「一日自由保
育参観」(同園8時30分〜)
- 19 乳児健康診査(役場保健
室、受付時間13時〜13時
30分)※対象は平成3年
4月と10月生まれです。

おめでとう 申し上げます

(敬称略)

宮城正司	40歳	12月6日	伊藤テル	86歳	12月19日
西井永蔵	66歳	12月9日	猿田敬一郎	81歳	12月21日
渡辺松之助	82歳	12月14日	畠山リヨ	77歳	12月25日
伊藤ナヨ	89歳	12月16日	宮田蝶子	63歳	12月31日
伊藤ミヤ	89歳	12月18日	田町	84歳	12月31日
			小池町		
			大川一区		

町の人口と世帯

1月1日現在

人口	14,399人	(-22)
(男)	6,830人	(-5)
(女)	7,569人	(-17)
世帯	3,951世帯	(-1)

※()内は前月との比較

暮らしのワンポイント

今回は、料理人泣かせの
野菜・玉ねぎの皮むきと
みじん切りをお送りしま
す。お楽しみに！



テレホン広報
050-4141

		月	火	水	木	金	土	日
2/3～9	成人病予防週間	暮らしの ワンポイント						
10～16	英会話レッスン “ Lesson 14 ”							
17～23	こんにちは 保健婦です							

テレホン広報
ごじようめ
のご案内